

# 改善計画書(兼改善状況報告書)

作成日 : 平成18年4月1日

評価日 : 平成18年10月25日

グループホーム名	やすらぎの家
----------	--------

作成者(代表)	職名	施設長兼管理者
	氏名	吉岡 博子

## 改善計画書(兼改善状況報告書)

優先順位	改善項目No.		改善目標	改善に向けた計画内容	期間	評価( 18年10月25日現在)
	自己	外部				
改善済	23	18	介護計画の期間・適切な時期での見直し。	定期的なミーティングの開催	平成18年3月より	毎月上旬～中旬の午後7時～10時をミーティングの時間としている。(毎月1回)
改善済	45	32	個々の水分量を記録し、ケアに役立てる。	日々の記録を工夫し、排便状態等もひと目でわかるようにする。	平成18年8月より	水分摂取量、食事量、排泄の状態がひと目でわかるように工夫した。
改善済	101	55	成年後見制度等の活用推進	ミーティング時に、研修で学んだことを発表し、皆で学習する	平成18年9月より	研修に参加し、スタッフミーティングの際学習している。パンフレットを備え家族等にいつでも説明できるようにしている。
改善済	127	68	金銭管理簿を家族に提示する際、承認のサインを得る。	毎月、月末に家族に来ていただき、サインを得る。	平成18年5月より	月末に来られた家族に承認のサインを得ている。
1	4	3	契約書に介護サービスの内容を詳細に明示する。(権利・義務共に明解な説明明示)	平成18年4月の介護保険改正により、地域密着型施設となったため、ターミナルケア等の内容も入れるよう理事長と検討中。		
2	5	4	地域に対する運営理念の啓発・広報に取り組む。	運営推進会議の中でも「ホーム便り」を発行した広報活動をしては？という意見もあり、プライバシーに配慮し、今後の広報活動を検討中。		
3	128	69	市の事業を受託する。	運営推進会議に市の職員も来られており、今までより密に連携が取れているので、市の事業を受諾できるよう検討中。		